

全障協東北ブロック 障害者雇用セミナー

「合理的配慮の提供に係る疑問や課題を解決する方策を考える」

2025年

【オンライン開催（参加費無料）】

8月4日月

13:30-15:40

セミナー概要

障害者雇用促進法が改正され、雇用の分野における障害者と障害者でない者との均等な機会の確保等を図るための措置（合理的配慮の提供）が義務化されてから9年が経過していますが、合理的配慮に関し個別の雇用事例で疑問や課題を抱える企業も少なくありません。

昨年度は、合理的配慮の提供に関するモデル事例などを提示しご好評をいただきましたが、今年度のセミナーでは、東北ブロックの企業から把握した雇用事例に基づく合理的配慮の提供に関する具体的な疑問や課題を提示し、その解決に向けて助言者をはじめセミナー参加者全体で意見交換・事例検討を行います。

また、講演において、合理的配慮に対する考え方を改めて整理し、企業の日々の実践に活かせるようにするため、事例検討の内容を踏まえ、合理的配慮の基本的視点や取り組み方を解説します。

プログラム

13:30	開会挨拶 全障協会長 加藤 勇（和光産業株式会社 代表取締役）
13:35	事例検討 「合理的配慮の提供に関する疑問や課題についての検討」
	事例提供者 全国障害者雇用事業所協会仙台相談コーナー 障害者雇用相談員 西田いづみ
	助言者 滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科 教授 岡 耕平 先生
	進行 全国障害者雇用事業所協会仙台相談コーナー 障害者雇用相談員 相澤欽一
14:30	講演 「合理的配慮の提供に際し押さえておくべきポイントや留意点」
	講師 滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科 教授 岡 耕平 先生
15:35	閉会挨拶 全障協副会長 加藤 幹夫（株式会社新陽ランドリー代表取締役）
15:40	閉会

岡 耕平 先生

滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科 教授



1978年大阪生まれ。2009年大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了 博士（人間科学）。2006年より日本学術振興会特別研究員を経て、2007年から2011年まで東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分野特任助教。2011年より現職。大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター招へい教授兼務。小規模作業所での作業支援、職場内での就労支援コーディネート、学習・就労場面での障害の解消やテクノロジーによる能力の拡張について研究している。2005年日本認知心理学会優秀発表賞、2011年日本職業リハビリテーション学会奨励賞、2019年2023年コミュニケーション支援研究賞、等受賞。

全障協東北ブロック障害者雇用セミナー参加申込書 (メール・FAXどちらからでもお申込みいただけます)

参加申込締切日:2025年7月31日(木)

氏名	
所属先	所属先の分類（いずれかに○）（企業・支援機関(教育機関等含む)・その他）
住所	
電話	
<u>メールアドレス</u>	
文字通訳の希望	☐ （文字通訳を希望する場合、左記□にレでチェック）
備考	

※ご記入いただいたメールアドレスへ、当日のセミナーのアクセス先URLとご案内を送付いたします。

※ご記入いただいた個人情報は、適切に処理し、厚生労働省委託事業(セミナー、相談コーナー)においてのみ使用いたします。

申込
お問い合わせ

公益社団法人 全国障害者雇用事業所協会仙台相談コーナー
FAX :022-748-6251 TEL :022-355-2389
メール :sendai-info@zenjukyo.or.jp
担当：西田・中村（株式会社チャレンジドジャパン内）